

1 調査目的

部活動の地域移行を念頭に、旭川市を中心とした運動・スポーツ指導を担うことができる人材の発掘・把握および指導協力可能性、条件等の把握

2 調査方法

webサイトのアンケートフォーム

- 旭川市スポーツ協会加盟団体等を対象に調査協力を依頼
- SPOPLA北海道のメルマガ登録者を対象にメールにて調査の協力を依頼
- facebook広告を活用した調査協力依頼

3 調査期間

2023年2月3日(金) ~ 2月24日(金)

4 回答者数

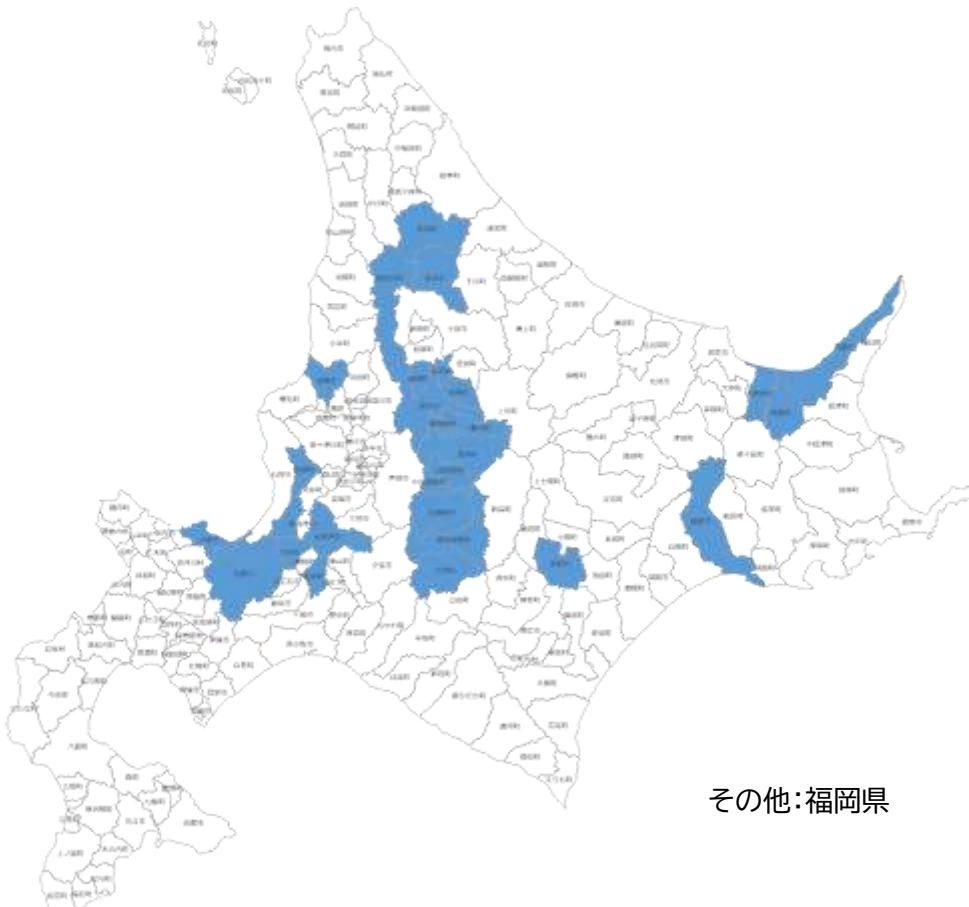
109名

5 調査項目

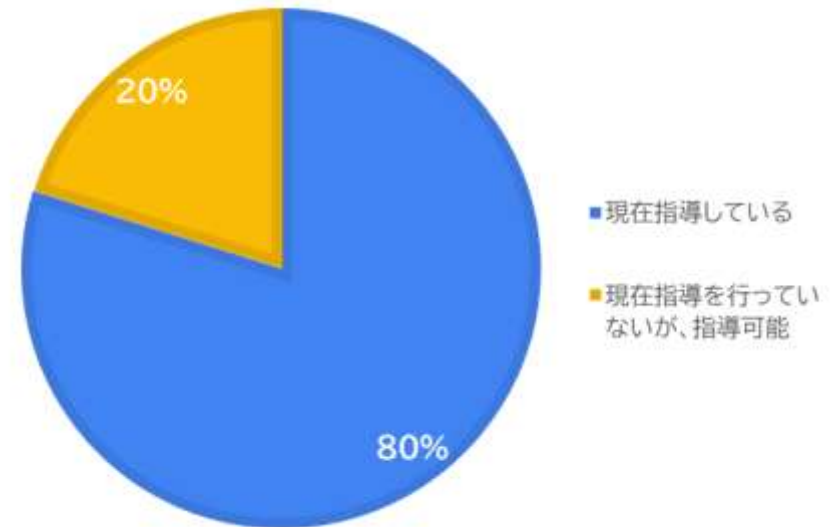
現在指導している方	現在は指導していないが、指導可能な方
1 運動やスポーツの指導について、当てはまる方を選択	1 運動やスポーツの指導について当てはまる方を選択
2 現在指導を行っている団体名・クラブチーム名	2-1 指導が可能な種目
3 指導されている運動・スポーツの種目	3-2 活動歴・活動状況
4 どのような方々を指導しているか	3 どのような方々を指導可能か
5 どのような運動強度の方々を指導しているか	4 どのような運動強度の方々を指導可能か
6 活動場所	
7 活動の頻度及び時間帯	
8 自宅から活動場所までの移動手段及び所要時間	
9 謝金の有無	
10 部活動の地域移行に関する関心の有無	5 部活動の地域移行に関する関心の有無
11 地域クラブ活動の指導者として協力いただける可能性	6 地域クラブ活動の指導者として協力いただける可能性
11-1 協力可能な条件	6-1 協力可能な条件
11-2 希望する謝金の目安	6-2 希望する謝金の目安
11-3 活動可能な頻度及び時間帯	6-3 活動可能な頻度及び時間帯
11-4 その他要望事項	6-4 その他要望事項
12-1 指導にあたり希望するレベル	7-1 指導にあたり希望するレベル
12-2 指導出来る範囲	7-2 指導出来る範囲
12-3 現在指導している種目以外の指導の可否とその種目	

6 調査結果

Q.活動拠点(複数回答)



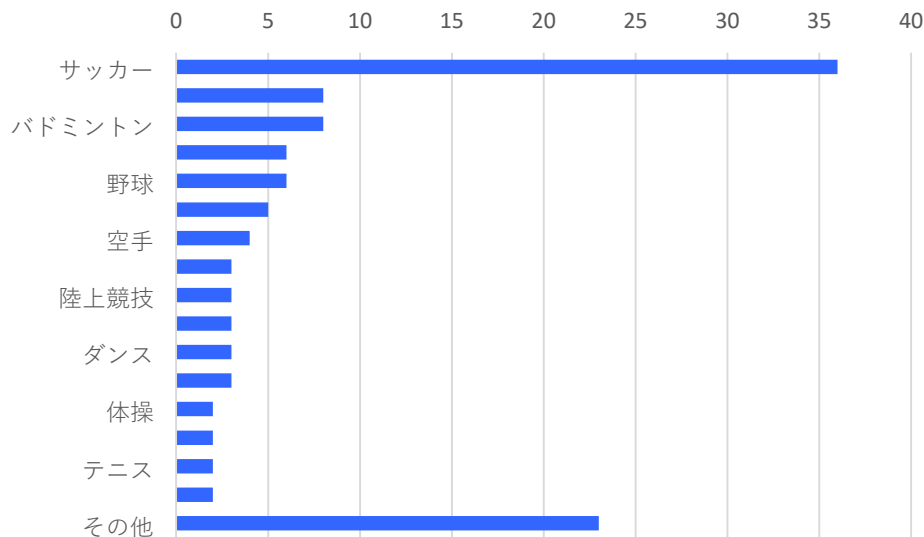
Q.運動やスポーツの指導について、現在の状況



- 活動拠点は旭川市が最多。上川管内や周辺自治体も見られたほか、札幌市周辺や道東を拠点にしている方の回答もあった。
- 回答割合は、現在指導している方が80%、現在指導していないが指導可能な方が20%。

現在指導している方の回答

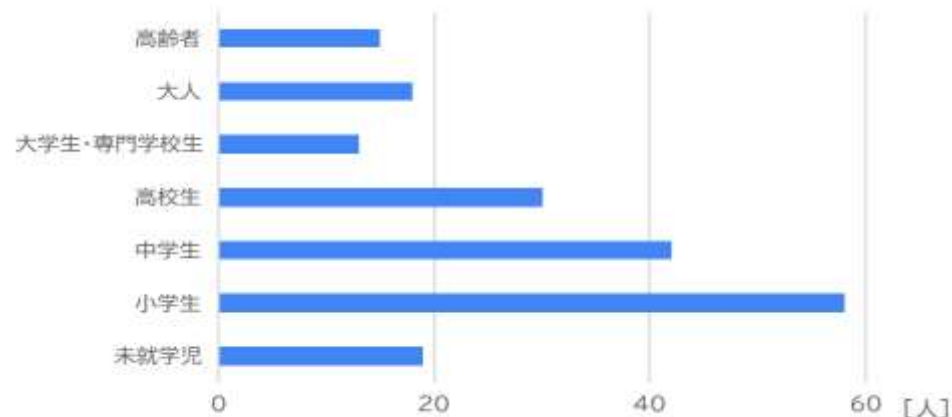
Q.指導している種目(複数回答)



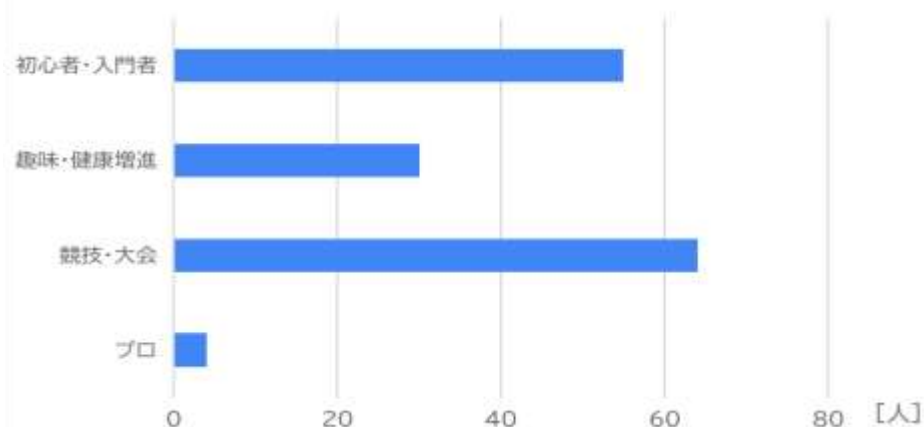
(その他)

・高齢者運動教室・障害者スポーツ・eスポーツ・バレエ・ソフトテニス・フラッグフットボール・チアリーディング・水泳・トレイルランニング・ウォーキング・カーリング・レスリング・綱引・ニュースポーツ・軽スポーツ・ウェイトトレーニング・スノーボード・登山・柔道・タグラグビー・コーディネーショントレーニング・パークゴルフ・アイスホッケー

Q.指導の対象(複数回答)



Q.指導の運動強度(複数回答)

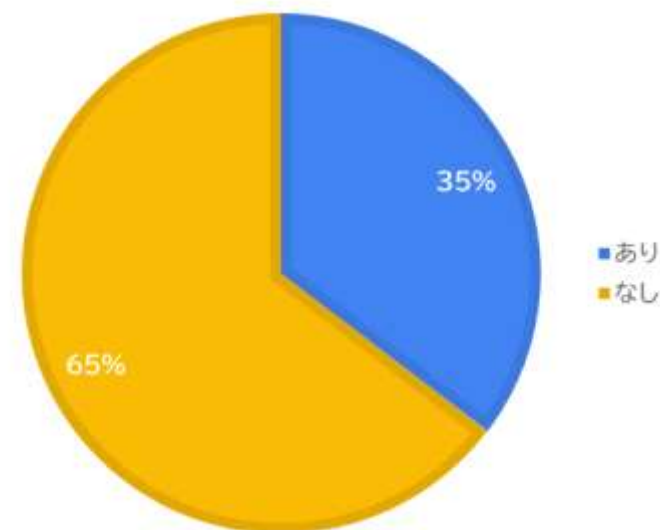


- ・ 指導種目は幅広く挙げられているが、サッカーが突出して多くなっている。スキーも比較的多い。
- ・ 小・中学生を対象としている指導者が多い。
- ・ 運動強度としては初心者から大会レベルまで幅広く指導している。

Q.活動頻度及び時間帯(複数回答)

	[人]						
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
9-12時	5	7	5	5	4	53	40
13-16時	5	5	4	5	4	31	28
16-19時	30	42	46	42	48	16	13
19-22時	19	18	19	18	17	9	4

Q.指導に対する謝金の有無



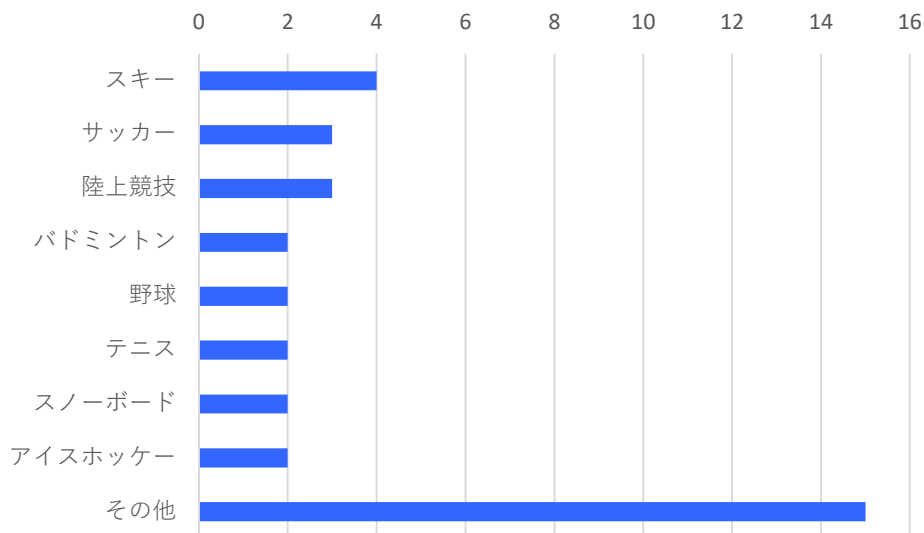
Q.活動場所までの移動手段及び移動時間(複数回答)

	[人]			
	車・バイク	バス・電車	自転車	徒歩
15分以内	45	0	3	6
15~30分	30	1	2	0
30~60分	15	2	0	0
60分以上	6	1	1	1

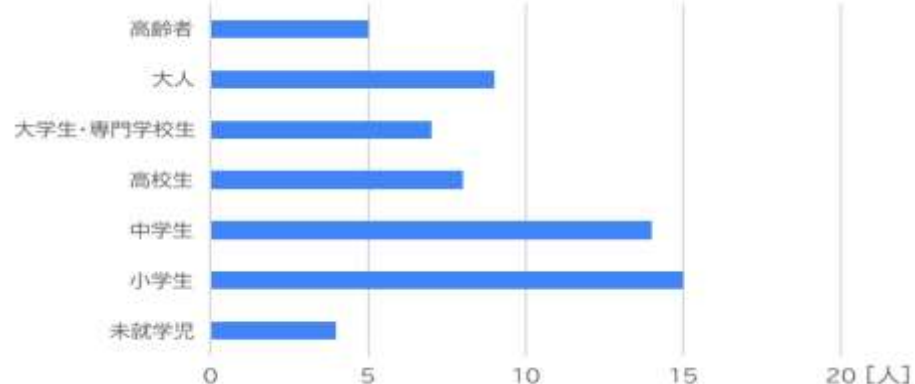
- 活動時間帯は、平日は夕方から夜間帯が大半を占め、土日は午前中から夕方までが多い。
- 活動場所までの移動手段は、車・バイクが大半を占め、移動時間は30分以内が多い。
- 指導に対する謝金については、6割以上の方が無償で指導を行っている状況にある。

現在指導していないが、指導可能な方の回答

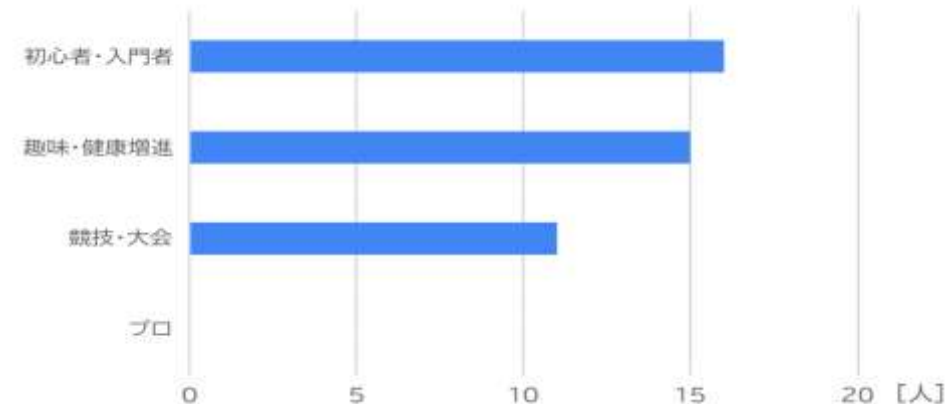
Q.指導可能な種目(複数回答)



Q.指導可能な対象(複数回答)



Q.指導可能な運動強度(複数回答)



(その他)

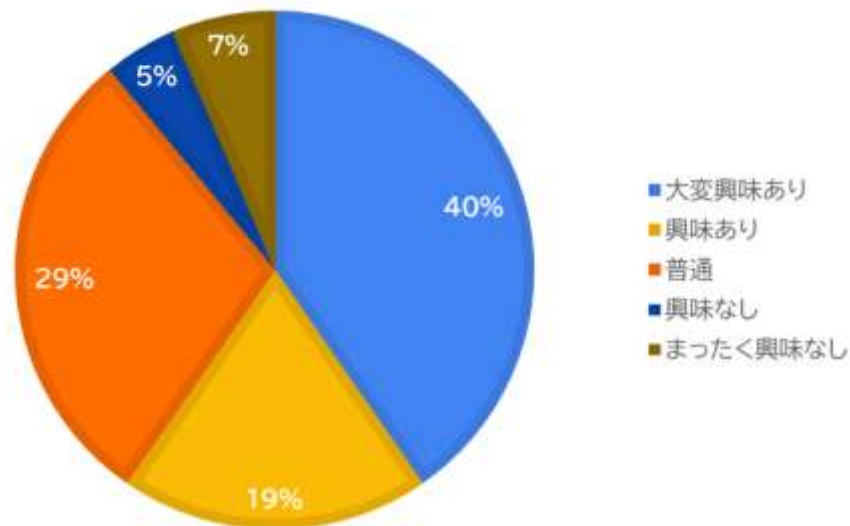
・バレーボール・アーチェリー・空手・バスケットボール・クロスカントリー・サーフィン・SUP・ウィンドウサーフィン・ヨット・ゲートボール・ソフトテニス・自転車ロードレース・トライアスロン・スノースクート・スノーモト

(活動歴) 抜粋

- ・競技歴20年、少年団指導歴3年
- ・選手として20年以上、体験会指導、審判等
- ・スキー準指導員 ・サッカー歴17年、フットサル歴9年 など

- ・ 指導可能な種目は幅広く挙げられている。ウィンタースポーツやマリンスポーツが比較的多い。
- ・ 活動歴では、指導可能な種目を長年続けている方が多い。
- ・ 小・中学生を対象としている指導者が多い。
- ・ 運動強度としては初心者から大会レベルまで幅広く指導している。

Q.部活動の地域移行に対するの関心



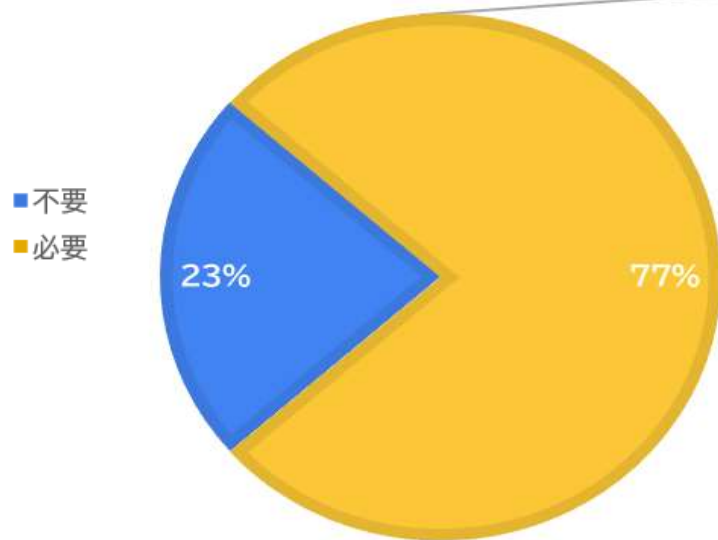
Q.地域クラブ活動の指導者として協力の可能性



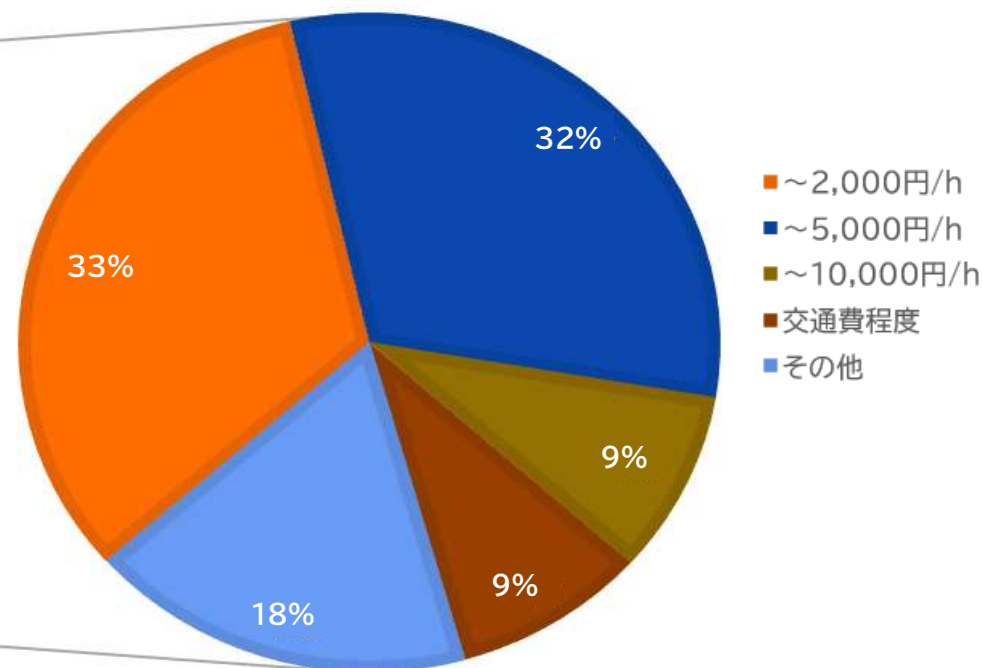
- 部活動の地域移行に関して、回答者のうち約6割の方が興味を持っている。
- 地域クラブ活動の指導者として協力いただける可能性については、約8割の方が協力可能、または条件次第で協力可能と回答。

地域クラブ活動の指導者として「協力可能」・「条件次第で協力可能」の方

Q.謝金の必要性



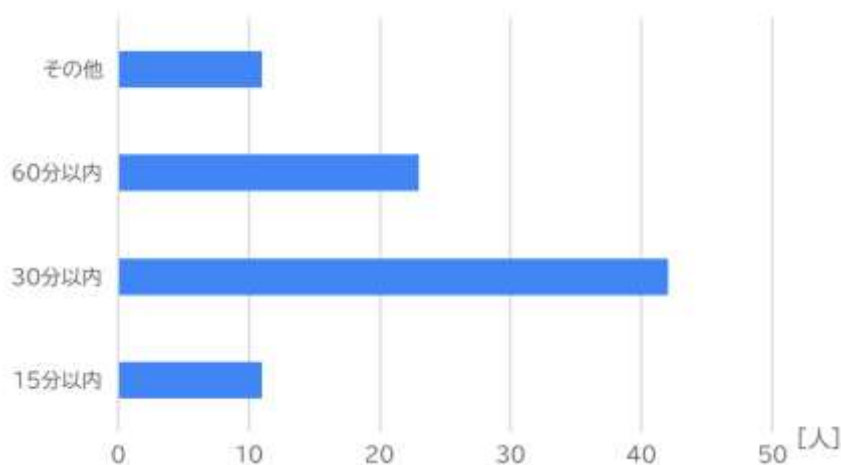
Q.希望する謝金の目安



- 「協力可能」「条件次第で協力可能」の方のうち、約8割の方が謝金を希望している。
- 謝金の希望平均金額は、1時間当たり2,286円（最低500円、最高10,000円）

地域クラブ活動の指導者として「協力可能」・「条件次第で協力可能」の方

Q.活動場所までの希望移動時間(車移動)



(その他)

- ・ 応相談
- ・ オンラインでの指導も可能
- ・ 条件による
- ・ 道内
- ・ 60分以上可能
- ・ 特になし
- ・ 活動場所によって変更
- ・ 遠方の場合は宿泊あり

Q.希望する活動時間帯(複数選択)

	[人]						
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
9-12時	6	4	6	5	4	29	25
13-16時	5	5	6	5	4	29	24
16-19時	25	24	25	23	23	20	16
19-22時	26	25	26	28	24	15	11

- ・ 活動場所までの希望移動時間については、約7割の方が30分以内を選択している一方、60分以上や道内各地、オンラインでの指導も可能とする回答もある。
- ・ 活動可能な時間帯は、平日は夕方から夜帯、土日は午前中から夕方にかけてが多い。

1 調査目的

部活動の地域移行を含めた地域における子どもたちの多様なスポーツ環境整備に向けた民間企業等との連携可能性の把握

2 調査方法

webサイトのアンケートフォームでの回答
⇒「SPOPLA北海道」会員企業等を対象に調査の協力を依頼

3 調査期間

2023年2月3日(金) ～ 2月24日(金)

4 回答数

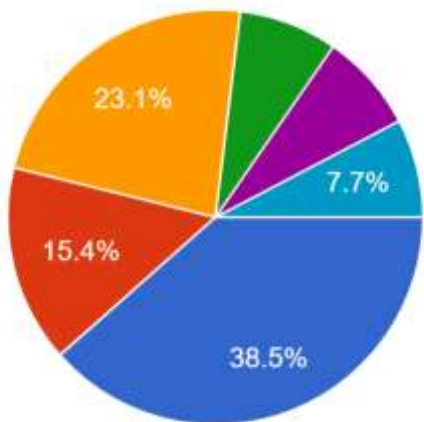
13社

5 調査項目

1 自治体や地域スポーツクラブなどの道内の地域スポーツ活動を推進する団体等に対して、貴企業や団体に属する従業員等をその指導者として派遣することは可能か	3 道内の地域スポーツの場を貴企業・団体の広告宣伝の場として活用することは考えられるか
1-1 派遣可能な条件	3-1 活用する場合の要件
1-2 派遣可能なスポーツの種目	3-2 検討につながる条件等
1-3 遠隔での指導は可能か	4 企業版ふるさと納税の活用や寄付によって、地域スポーツ活動を支援する取組をしたことがあるか
1-4 派遣が難しい場合の理由	4-1 具体的にどのような取組を支援しているか
2 道内の地域スポーツ活動の場を貴企業・団体のテストマーケティングの場として活用することは考えられるか	4-2 どのような考えを持つ自治体、どのような取組等があれば、支援できるか
2-1 活用する場合の要件	5 貴企業・団体のCSRの一環として、道内の地域スポーツ活動に協力できる取組があるか
2-2 検討につながる条件等	

6 調査結果

Q.職員を指導者として派遣することは可能か

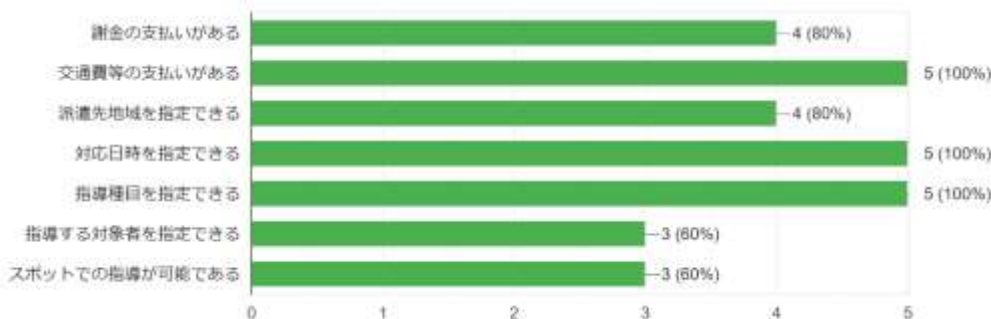


- 条件付きで派遣可能 (組織としての派遣)
- 組織としての派遣は難しいが、兼業を可能としており、個人の判断でその指導...
- 組織としても個人としても派遣は難しい
- 検討段階にあり、現段階での回答は難しい
- 弊社の事業内容とスポーツが離れているので、何かシナジーが得られそうで...
- 土日祝日に個人の判断で可能。但し通...

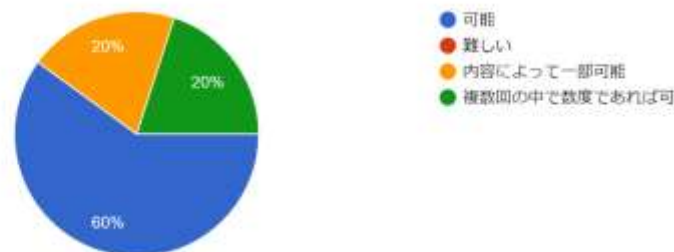
<「派遣可能」と回答した企業の属性>

- ・ eスポーツ研究会 (釧路市)
- ・ 環境関連機器の販売会社 (東京都)
- ・ 加圧トレーニング会社 (東京都)
- ・ 大手スポーツメーカー (東京都)
- ・ 大手スキーメーカー (東京都：札幌支社)
- ・ 大手スポーツ用品販売 (東京都：札幌支社)
- ・ アスリート雇用している建設会社 (札幌市)
- ・ パーソナルジムチェーン (札幌市)

Q.派遣可能な条件

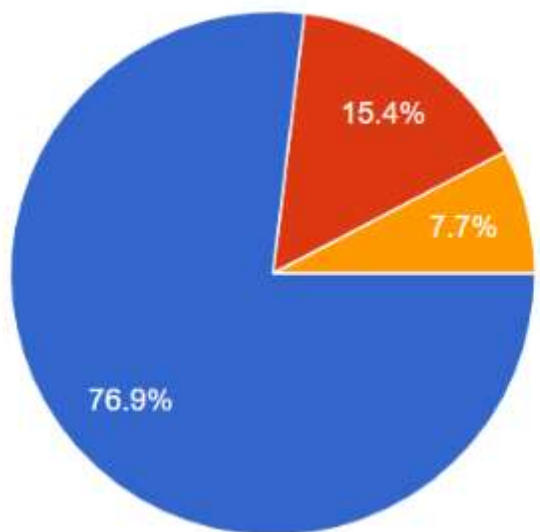


Q.遠隔指導が可能か



- ・ 「条件付きで派遣可能(組織としての派遣)」が5社、「組織としての派遣は難しいが、兼業を可能としており、その指導に当たることは可能(個人としての参加)」が3社。
- ・ 謝金・交通費、派遣先地域、対応日時、指導種目などの一定条件が求められている。
- ・ 遠隔での指導も可能としている。

Q.地域スポーツ活動をテストマーケティングの場として活用できるか



- 条件次第で活用したい
- 活用する見込みはない
- 予算がないものへのテストは検討していない

- ・eスポーツ研究会(釧路市)
- ・環境関連機器の販売企業(東京都)
- ・プロスポーツチーム(北海道)
- ・大手製薬メーカー(徳島県:札幌支社)
- ・大手生命保険会社(東京都:北海道支社)
- ・大手スキーメーカー(東京都:札幌支社)
- ・大手スポーツ用品販売(東京都:札幌支社)
- ・アスリート雇用している建設会社(札幌市)
- ・パーソナルジムチェーン(札幌市)
- ・食品の受託分析事業(東京都)

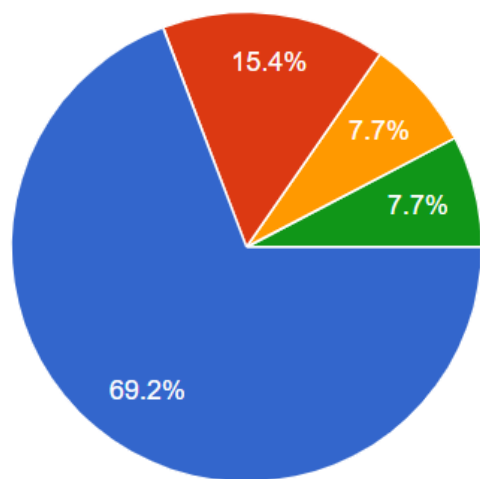
(実施条件)

- ・大会等の放送、配信、コンテンツ制作
- ・十分な環境が提供されること
- ・弊社の健康促進活動とのタイアップなど
- ・弊社の事業内容にあった市場性とそのサポート等

- ・新たなスポーツの取り組みの際には活用させていただきたいです。
- ・本社の戦略と合致した場合
- ・事前すりあわせがしっかりできること
- ・部活動に取り組む学生の親を巻き込んだ活用であること。

- ・「条件次第で活用したい」と回答した企業が約8割となっている。
- ・企業側のメリットが明確であることが主な条件となっている。

Q.地域スポーツ活動を広告宣伝の場として活用できるか



- 条件次第で活用したい
- 活用する見込みはない
- 検討したことがなく、現段階での回答を控えたい
- 広告宣伝の目的は無し。CSRなどを前面に出しての取り組みも検討はしていない

- ・大手製薬メーカー(徳島県:札幌支社)
- ・大手生命保険会社(東京都:北海道支社)
- ・大手スキーメーカー(東京都:札幌支社)
- ・大手スポーツ用品販売(東京都:札幌支社)
- ・アスリート雇用している建設会社(札幌市)
- ・パーソナルジムチェーン(札幌市)
- ・食品の受託分析事業(東京都)

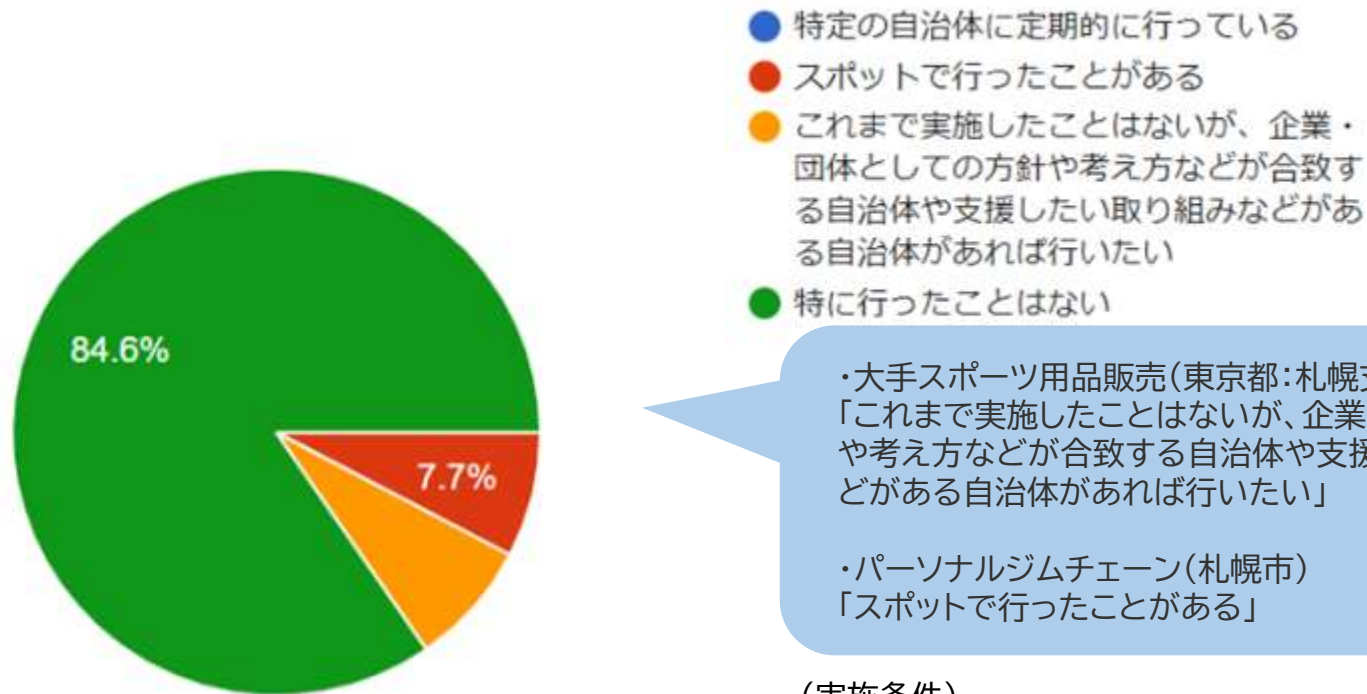
(実施条件)

- ・今後見込める市場性及びスポンサーシップの価格
- ・都度内容の性質により違いがあると思います。

- ・マネタイズとのバランス
- ・事前すりあわせがしっかりできること
- ・①費用面、②特定の地域や団体への広告掲載時の本社承認

- ・「条件次第で活用したい」と回答した企業が約7割となっている。
- ・企業側の費用対効果が主な条件となっている。

Q.企業版ふるさと納税の活用や寄付によって、地域スポーツ活動を支援する取組をしたことがあるか



- 特定の自治体に定期的に行っている
- スポットで行ったことがある
- これまで実施したことはないが、企業・団体としての方針や考え方などが合致する自治体や支援したい取り組みなどがある自治体があれば行いたい
- 特に行ったことはない

・大手スポーツ用品販売(東京都:札幌支社)
「これまで実施したことはないが、企業・団体としての方針や考え方などが合致する自治体や支援したい取り組みなどがある自治体があれば行いたい」

・パーソナルジムチェーン(札幌市)
「スポットで行ったことがある」

(実施条件)

- ・スポーツ人口の増加と選手育成に理解のある団体との取り組みができればよいと思います。
- ・ヘルスケア活動について具体的なゴール(血液データ数値など)を持った、中長期的(2~3年)取り組み

- ・ 「特に行ったことはない」という回答が大半を占めた。
→ 自治体側の取組を促進し、企業側への働きかけやPRが必要。

(1) 指導者の発掘に係る調査

- 地域クラブ活動の指導者としての協力について、約8割の方が「協力可能」・「条件次第で協力可能と」回答。
- 指導対象は小・中学生が多く、指導の運動強度は初心者から大会レベルまで幅広く対象としている。
- 地域クラブ活動の指導者として活動可能な人材は、種目や地域によっては一定数存在することが伺える。
- 指導に対する謝金について、6割以上の指導者が無償で指導を行っているという実態が判明した一方、地域クラブ活動の指導者として活動する場合は、約8割が謝金を希望しているほか、1時間当たりの平均希望額が約2,300円との結果が得られ、今後各地域において単価を設定する際の参考となるデータが得られた。
- 活動場所までの移動時間は、現在指導中の方、指導可能な方、いずれも片道30分以内（車使用）が大半を占めており、今後、自治体を超えて指導者を探索する場合の一つの目安とすることが考えられる。
- 活動時間帯について、土日の午前中から夕方までの時間帯を希望する回答が多かったことは、休日の部活動の地域移行の方向性に一致する結果となった。平日においても、放課後の時間帯を希望する回答が多く、平日の部活動に係る部活動指導員や外部指導者としての活用も期待できる。

(2) 民間企業等との連携体制の構築に係る調査

- 職員を指導者として派遣することが可能とする民間企業等は約4割であった他、職員が兼業として指導者として活動することを認める民間企業等は約2割という結果となった。謝金等の条件が整えば、専門的な指導が可能な指導者の確保につながる可能性がある。
- テストマーケティングや広告宣伝による連携については、7～8割の民間企業等が前向きな回答を寄せており、地域クラブ活動に参加する生徒の飲料や用具等の確保や広告収入による財源の確保等につなげることが期待される。
- 一方、企業版ふるさと納税については、「寄付等を行ったことが無い」との回答が大半を占めているが、沖縄県うるま市では域外の企業から多額の寄付を得ており、そのような先進事例を参考に自治体側が積極的に制度を活用し、企業側のメリットをPRする取組によって機運を高め、地域クラブ活動など地域のスポーツ環境を充実させ持続的な取組につなげていく努力が必要。
- 以上の結果を踏まえて、地域と企業のニーズのマッチングやコーディネートをする取組が求められる。